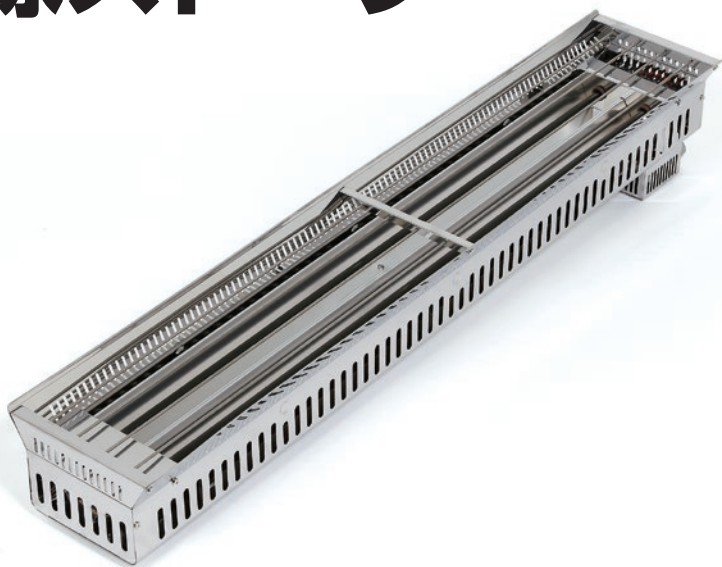


天吊り遠赤外線ストーブ

HIE2730 (3.2kW)

取扱説明書

ご購入あげいただき、ありがとうございます
お使いになる前に、この「取扱説明書」をお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので必ず保管してください。



本機を安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが想定される場合。



警告

●アースを必ず取付ける

アースを必ず取付けて使用してください。漏電・感電の原因になります。



●電源電線は圧着端子を使用して確実に締め付ける

圧着端子を使用しないと、火災・感電・故障の原因になります。



●ストーブの設置・配線は専門者または有資格者がおこなう

誤った設置や配線をおこなうと、火災・感電の原因になります。



●使用中はスプレー缶や密閉容器を近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



本機を安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが想定される場合。

警告

●絶対に分解・改造をしない

絶対に、分解・改造をしないでください。
火災・感電・故障の原因になります。



●ヒーター端子部には触れない

通電中にヒーター端子部および電源部には触れないでください。感電・火傷の原因になります。



●ガードや本体の穴・すき間に、針金などの金属や異物を入れない

感電や故障・火傷の原因になります。



●濡れた手で触れない

配線作業や電源の開閉は、必ず乾いた状態で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。



●使用中および使用直後のヒーターには触れない

使用中および使用直後のヒーター、および防護金網には絶対に触れないでください。火傷の原因になります。



●腐食性ガス雰囲気中使用しない

火災・感電・故障の原因になります。



●ストーブで衣類などを乾かさない

ストーブで衣類を乾かしたり、ストーブに洗濯物などを干すと火災・故障の原因になります。



●水のかかる場所で使用しない

ヒーターに水がかかる場所では使用しない。火災・感電・故障の原因になります。



●引火性雰囲気中使用しない

引火性ガス・粉塵雰囲気中では使用しない。爆発・火災の原因になります。




 **注意**

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

 **注意**


● **ストーブの設置に際しては周囲にスペースを確保する**

ストーブ設置に際しては、本書記載のスペースを確保してください。守らないと、火災・故障の原因になります。




● **使用初期段階には十分換気を行う**

使用初期段階には揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が最も放散する恐れがあります。使用開始時には十分換気を行ってください。




● **点検は電源を遮断した状態で行う**

移動、点検および清掃を行う場合は、必ず電源を遮断し、機器が冷えてから行ってください。守らないと、感電・火傷の原因になります。




● **次のような時は使用しない、火災・感電・故障の原因になります**

- ・ヒーターに可燃物がふれる恐れのある場合
- ・ヒーター表面に異物が付着している場合
- ・暖房以外で使用する場合
- ・ヒーターに水がかかる場所
- ・風呂などの高湿度雰囲気を使用する場合




● **使用中および使用直後のストーブ本体には触れない**

使用中および使用直後のストーブ本体は高温になります。手などを触れないでください。火傷の原因になります。




● **正しい電源電圧で使用する**

表示電源電圧以外での使用はできません。火災・故障の原因になります。




● **ストーブは吊下げて使用する**

ストーブは、発熱部が下向きになるように吊下げて使用してください。守らないと、火災・故障の原因になります。




● **ストーブは水平に吊下げる**

ストーブ本体は水平に吊下げて使用してください。傾いた状態で使用すると、火災・故障の原因になります。




● **定期的に清掃を行う**

定期的に清掃を行い、粉塵、汚れなどを取り除いて下さい。汚れたまま使用し続けると、火災・故障の原因になります。




● **定期的に点検を行う**

定期的に点検を行い、ストーブを吊り下げるチェーン、フックなどに腐食、ゆるみ、変形などがいないか確認してください。ストーブが落下すると、火災・感電・火傷・故障の原因になります



● **使用中は可燃物を近くに置かない**

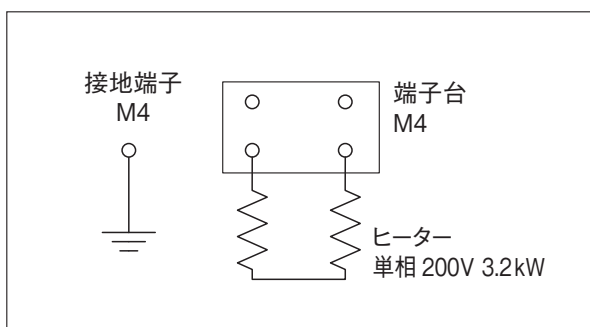
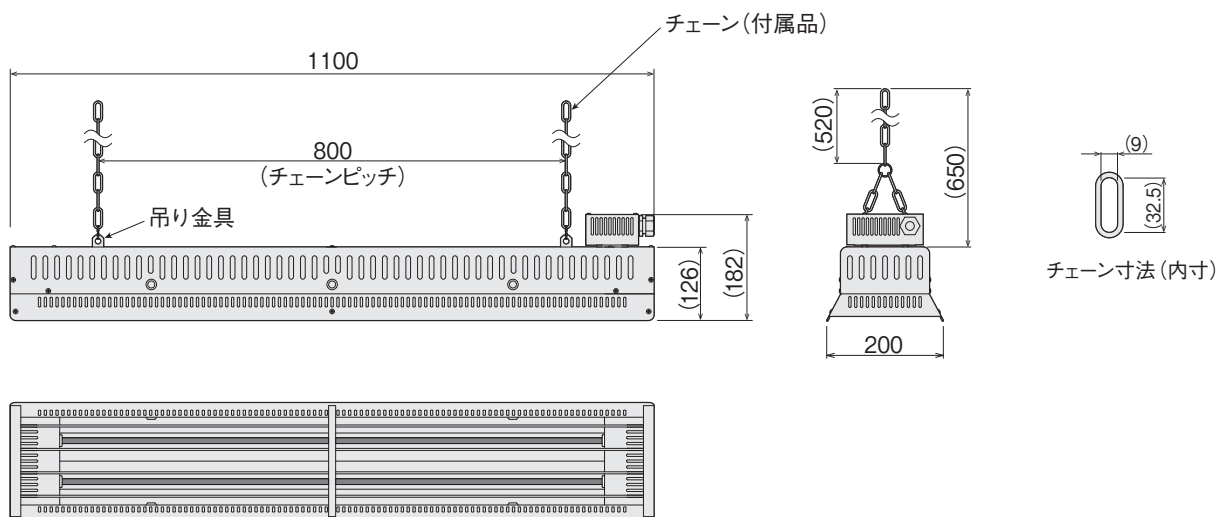
火災の原因になります。プラスチックなどの樹脂製品は遠赤外線吸収率が高く、高温になり破損する恐れがあります。



1. はじめに

この度は、天吊り遠赤外線ストーブをお買いあげいただき誠にありがとうございます。
この製品は天井から吊り下げて使用する、置き場所を取らない遠赤外線暖房器です。
熱源にはハイニッケル鋼シーブヒーターに、遠赤外線をバランス良く放射する八光ハイ
レックスコーティング（Hタイプ）を施してありますので、効率よく暖めることができます。

2. 主な仕様



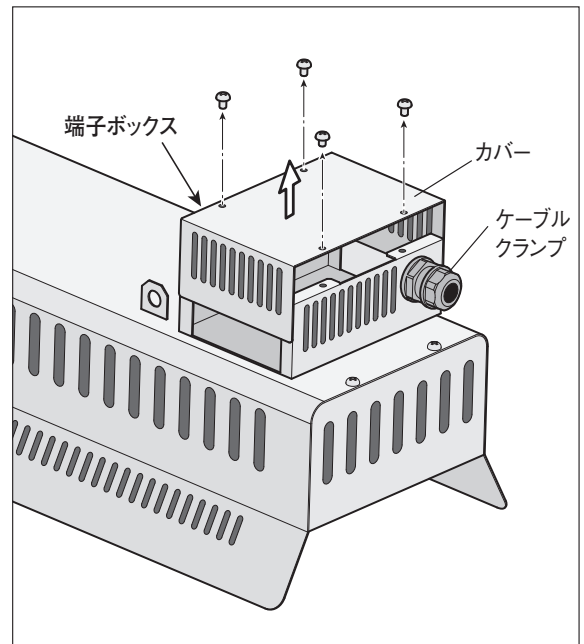
型番	HIE2730
商品コード	00000946
電源	単相 200V
消費電力	3.2 kW
付属品	チェーン×2本
電源電線	なし
質量	約 6 kg

3. 設置方法

●ストーブへの配線

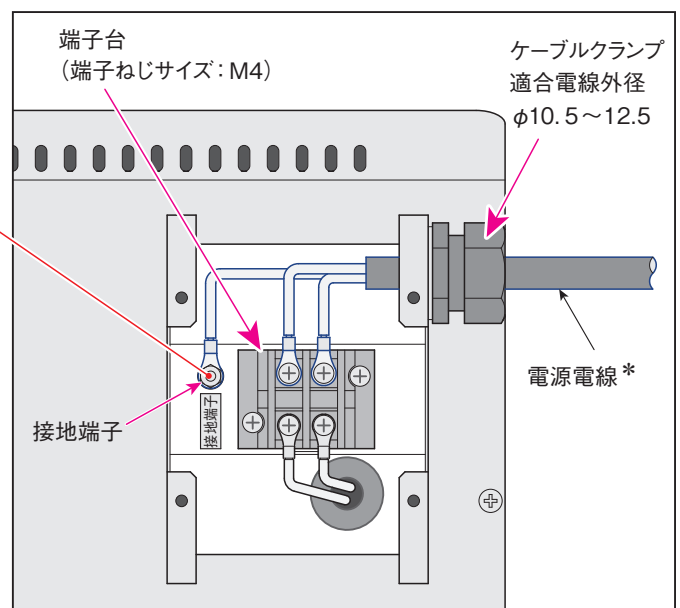
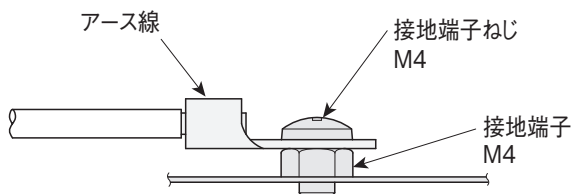
【注意】 本製品には電源電線は付属していません。お客様にてご用意ください。
推奨電線はキャプタイヤケーブル 2PNCT 2mm²×3心です。

- ① 端子ボックス上面のねじをはずし、カバーを取りはずしてください。
- ② ケーブルクランプから電線を引込み、端子ボックス内の端子台に電源電線を配線、接地端子にアース線を配線してください。
 - ・ケーブルクランプの適合電線外径はφ10.5～12.5です。
 - ・推奨電線はキャプタイヤケーブル 2PNCT 2mm²×3心です。
 - ・丸形圧着端子 (JIS C 2805) を使用し、確実に接続してください。
 - ・端子台および接地端子のねじサイズはいずれもM4です。
- ③ 配線後は、ケーブルクランプを締めて電線を固定してください。
- ④ 端子ボックス上面のカバーを取付けてください。



接地端子の配線方法

接地端子への配線は、下図のように行ってください。
丸形圧着端子を使用し、確実に接続してください。



*: 電源電線は付属していません。お客様にてご用意ください。
推奨電線は、2PNCT 2mm²×3心です。

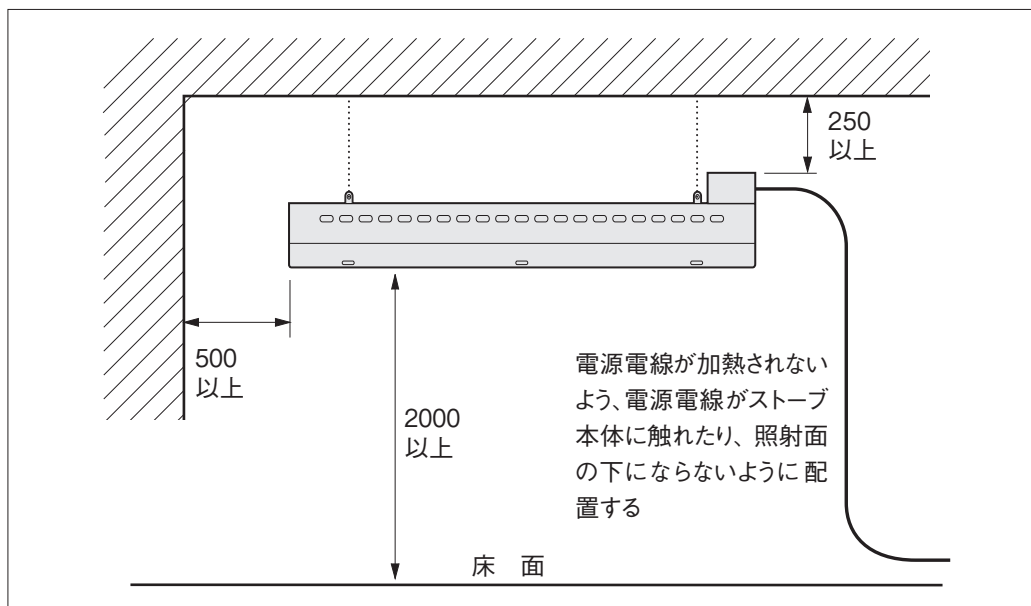
3. 設置方法 (続き)

● 設置

- ・ 設置は近くに人や燃えやすい物がなく、水などがかからない場所に取り付けてください。
- ・ 取付ける天井には、チェーンが取付けられる十分な強度のフックを用意してください。本製品の質量は約6kgです。
- ・ 本体の吊り金具に、付属のチェーンを取付けてください。このときチェーンがよじれないように注意してください。
- ・ ストープ本体が左右水平、照射面が下向きになるように吊り下げてください。チェーンがよじれないように注意してください。



本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。



注意

ストーブ本体の周囲には、壁・天井・被加熱物などとの距離を上図に記載の寸法以上確保してください。接近しすぎると、火災・故障の原因になります。

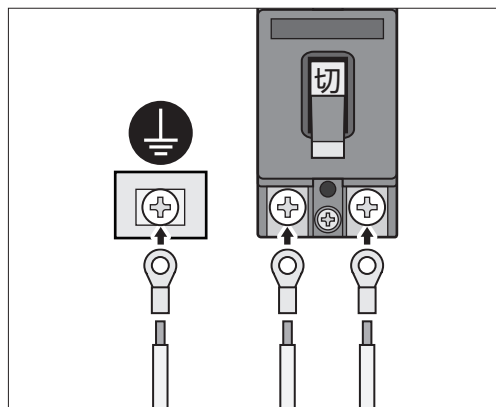


注意

電源電線は、本体に触れないように取り回して設置してください。本体に触れていると、火災・故障の原因になります。

●電源への配線

- ・ 本製品の定格は、単相 200V 3.2kW です。
- ・ 電源電線をお客様の設備ブレーカーに接続してください。
- ・ アースを接続してください。
- ・ 丸形圧着端子 (JIS C 2805) を使用し、確実に接続してください。



⚠ 注意

配線は、専門者または有資格者が行ってください。誤った配線を行うと、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

電気配線を行う際は、必ず元電源を遮断してから行ってください。感電の原因になります。

⚠ 注意

元電源には漏電ブレーカーを使用してください。感電の原因になります。

4. 使用方法

- ・ ブレーカーを ON にするとストーブに通電され、暖房が開始されます。(本製品に電源スイッチはありません)
- ・ 設置後、初めて使用するときは、本体周辺の天井や壁面の温度上昇が安全な範囲に収まっていることを確認してください。

⚠ 注意

使用中の本体は高温になります。手などを触れないでください。火傷の恐れがあります。

アフターサービス

●ご不明の点がございましたら

ご使用にあたってご不明な点や、使用中にお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機 支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社 八光電機 営業本部

本部・東京支店	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL (03)3464-8500 FAX (03)3464-8539
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル1階	TEL (022)257-8501 FAX (022)257-8505
宇都宮支店	〒320-0065 宇都宮市駒生町 1359-42	TEL (028)652-8500 FAX (028)652-5155
大宮支店	〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-10-15 深澤ビル1階	TEL (048)667-8500 FAX (048)667-0008
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル	TEL (06)6453-9101 FAX (06)6453-5650
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-7-28 アバンダント94 1階	TEL (092)411-4045 FAX (092)409-1662
札幌営業所	〒060-0042 札幌市中央区大通西 13-4-104 北晴大通ビル 402	TEL (011)252-7607 FAX (011)252-7639
京都営業所	〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町 2-2 新栄ビル 3階	TEL (075)682-8501 FAX (075)682-8504

○岡山八光商事株式会社

本社	〒700-0926 岡山市北区西古松西町 5-6 岡山新都市ビル 404	TEL (086)243-3985 FAX (086)243-8514
松山営業所	〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル	TEL (089)935-8517 FAX (089)935-8507

○長野八光商事株式会社

本社	〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL (026)276-3083 FAX (026)276-5163
金沢営業所	〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル	TEL (076)225-8560 FAX (076)225-8573

○名古屋八光商事株式会社

本社	〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル 2階	TEL (052)732-8502 FAX (052)732-8505
静岡営業所	〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL (054)282-4185 FAX (054)282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 www.hakko-china.com

上海総公司	201600 上海市松江区俞塘路 512号 3幢 2楼 (天威工業城)	TEL (86)21-57743121 FAX (86)21-57741700
広州分公司	510620 広東省広州市天河区体育東路 122号 羊城國際商貿中心 西棟 25階 A01室	TEL (86)20-28818681

○HAKKO (THAILAND) CO., LTD. heater.hakkothailand.com

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand	TEL (66)2-902-2512 FAX (66)2-516-2155
--	---------------------------------------

○株式会社 八光電機 生産本部

本社工場	〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486
ヤシロ工場	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1221-1